

青葉山麓周辺の信仰



中央が観音菩薩立像
「高浜町の文化財」より

正楽寺の観音さん（日引区）

正楽寺のご本尊は、等身大（像高 157.1cm）の観音菩薩立像で、現在は高浜町の指定文化財です。

天平 18 年（746）諸国を巡行していた行基菩薩が田井浦の別所（現舞鶴市）で、山中の霊木から観音菩薩像を彫り、これをご本尊として正楽寺を開創しました。

その後、斉衡 2 年（855）の大地震で寺は壊滅的な被害を受けたため、寛平元年（889）に日引に移して再興されました。

この観音像について「若狭高浜むかしばなし」（高浜町教育委員

会発行）では、「応永年間（1394～1428）に、丹後由良の代官であった三莊太夫（山椒太夫）が盗み、舟に乗せて持ち帰ろうと、夜どおし舟を漕ぎ続けたが、日引の浜から離れられず、岩礁に観音像を捨てて逃げ去った。後に村人たちはその岩礁を仏礁（ほとけぐり）と呼ぶようになった。」と伝えています。

三莊太夫が丹後由良で権勢を誇ったのは、村上帝（946～967）或いは一条院（986～1011）の時代と言われており、観音像を盗もうとしたのは別の人で、悪人といえば三莊太夫という昔語りの一つと思われます。

ハーバルの薬膳カレーと健康茶が美味しい!!



平成 30 年度から 3 年間、青葉山麓研究所が「青葉山健康長寿の里：ハーバルビレッジ」の指定管理者となりました。

これに伴い、薬草普及の拠点として薬膳カレーや健康茶を毎日提供し、茶葉をたっぷり使った健康茶づくり（事前申し込みが

必要）はいつでも体験できます。

青葉山登山の下山時に、カフェに入山届をお持ちいただくと、健康ブレンド茶が半額でご利用いただけるサービスもしております。

若狭湾の海岸線から白山までを一望できる展望台への道も登りやすくなり、誰もが展望することができるようになりました。

以前から好評であった苔玉づくり体験などのイベントは継続して行っておりますので、近くにお出かけの際は是非お立ち寄りください。



青葉山麓に関わる情報をお待ちしております！

- 青葉山の写真
- 青葉山麓に関する文書
- 化石
- など



Facebook 始めました!

青葉山麓研究所
aobasanroku - kenkyusyo

Address 919-2386 福井県大飯郡高浜町関屋 53-5-3

Mail aoba693@zeus.eonet.ne.jp

Tel/Fax 0770-50-1367

HP <http://www.aobasan.com>

Mt.Aoba is an irreplaceable area with academically precious resources of flora and fauna. In order for Takahama town to make the most of these valuable resources, those who are interested in town growth have established The Mt.Aoba Research Institute. Aiming at environmental conservation and industrial development, several working groups regarding the environment, education, culture and industry are planning to form and take action for this cause.

aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo

青葉山麓研究所だより

第 11 号
平成 31 年 4 月発行
青葉山麓研究所

aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo aobasanroku - kenkyusyo

薬用植物のゴシュユとコウホネを移植



ゴシュユの苗木



コウホネの苗（根）

山中区に日本で唯一群生しているゴシュユ（生薬名：ゴシュユ「呉茱萸」）と菌部区にあるため池に群生しているコウホネ（生薬名：センコツ「川骨」）を増殖させるため、高浜町と当研究所は昨年秋から町内の遊休農地など数ヶ所に移植を行いました。

ゴシュユは、ある製薬会社が数十年前にゴシュユの栽培を奨励したときに、家族の健康のためにと地権者の先祖が植えたものと伝えられています。

また、コウホネは、丹後田辺藩の藩医であった地権者の先祖が蘭学を学んだ長崎から持ち帰ってため池に移植され百数十年の間に群生したものです。

当研究所は、今回移植したゴシュユとコウホネの成長状況を観ながら町内の生育適地に栽培を増やして行く予定です。

町は「高浜町薬草栽培者協議会」を結成し、薬草栽培に興味を持っておられる方への情報提供と栽培者の募集を行っています。

青葉山麓の薬草



【ドクダミ】

日本の三大薬草の一つで、白い花の咲く頃に地上部を刈り取り、風通しのよいところで陰干ししたものは、家庭で「ドクダミ茶」などに利用され、下痢や便秘の改善効果があります。



【イカリソウ】

花の形が船の碇に似ています。北陸から山陰の日本海側に多く見られるトキワイカリソウは、北陸地方では白花、福井県以西では紅紫色の花が目立ち、町内では両方が見られます。滋養強壮の効果があります。



【フキ】

日本原産で、花芽、葉柄ともに食用、薬用として利用されます。早春に顔を出すフキノトウには雄株と雌株があり、花が白っぽく見えるのが雌株で、茎が伸びると種をつけた綿毛を飛ばします。健胃や咳どめの効果があるといわれています。